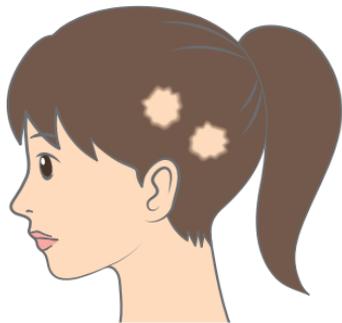


円形脱毛症の症状



円形脱毛症以外の病気で脱毛する場合がありますので、早めに皮膚科を受診しましょう。

他疾患を併発していることもあり、早めに皮膚科の医師に相談を

照射する紫外線療法が保険適用になりました。また、進行性の円形脱毛症には、入院して3日間ステロイド剤を投与する点滴静注ステロイドパルス療法を行う場合もあります。

急に抜け毛が増えたとす。特に兆候がなく、突然脱毛が始まるのも特徴です。多いのが頭部の1部分を見つけた。女性力所が円形や楕円形に脱毛する単発型。このほか、毛症について、日本皮膚科学会認定皮膚科専門医で、立川皮膚科クリニック院長の伊東秀記先生に聞きました。

—症状は？
「円形脱毛症は年齢や性別に関係なく発症します」

—原因は？
「直接的な原因は、毛根がリンパ球の攻撃を受けて壊されるためです。発症要因として、甲状腺疾患、自己免疫疾患である膠原病を併発している場合が30%、精神的ストレスが70%です」

—治療法は？
「患者さんの年齢によって治療法が変わりますが、ステロイド剤の外用や局所注射を行います。2020年4月に、脱毛している部位に紫外線を照射する紫外線療法が保険適用になりました。また、進行性の円形脱毛症には、入院して3日間ステロイド剤を投与する点滴静注ステロイドパルス療法を行う場合もあります」

院長：伊東秀記
日本皮膚科学会認定皮膚科専門医、東京慈恵会医科大学医学部卒業



休診日：日曜、祝日

診療受付時間	月	火	水	木	金	土
9:30~13:30	○	○	○	○	12:30まで受け付け	○
15:00~19:30	○	○	○	○	18:30まで受け付け	17:30まで受け付け

問い合わせ
Tel.042-843-1377
JR「立川」駅南口徒歩2分

2020年5月29日付 「リビング多摩」に掲載されました